

創立25周年 関東あだたら大玉の会 会員大募集！

会員増強が「会」存続の命運を握っております。
「広報おおたま」をご覧の皆様、会員増強にご支援ご協力をお願いします。

入会要綱	1. 大玉村出身者(親族や同級生、知人など)	
	2. 大玉村に興味・関心のある方(職場や趣味の仲間など)	
年会費	3,000円(会員には毎月「広報おおたま」を送付します)	
関東あだたら 大玉の会 活動について	体制	各支部：千葉・埼玉・神奈川、東京、大玉 事務局：大玉村役場総務部政策推進課情報広報係
	事業活動	1. 定例総会(今年度は書面議決) 年間事業・決算予算の決定 2. あだたらの里フォーラム21(大玉村と東京で隔年交互に開催) テーマを掲げて大玉村との話し合い。親睦・交流を図る。 3. 役員会(奇数月 年間6回) 4. 支部事業(3支部の持ち回りによる旅行等開催) 今年度は、東京支部主催により「東京新名所」バス旅行(来春予定)
	委員会活動	1. PR委員会…ふるさとの特産物を会員に販売・大玉村および本会のPR 2. たまちゃん図書文庫委員会…会員のご寄付や催し時の募金を大玉村の3か所の幼稚園・保育園に絵本の購入金として渡します。(前年度寄付額150,000円) 3. 会員増強委員会…大玉村にゆかりのある方、大玉村をこよなく愛する方を募集
	趣味の会 (会員交流の場)	○「友遊会」(名所めぐり、うまいもの食べ歩き好きな方) ○「カラオケ愛好会」(歌の好きな方) ○「ゴルフ同好会」(ゴルフの好きな方)

どなたでも、
いつでも参加歓迎

関東あだたら大玉の会通信

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

Vol. 7

エスディーゼーズ

おおたま × SDGs

SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて、一人ひとりが身近なところでできる取組みなどを連載で紹介いたします。

ゴール13 気候変動に具体的な対策を



世界中で大雨や洪水、干ばつなど、さまざまな自然災害が増加していますが、その原因の一つに「地球温暖化」が関係していると言われてます。2040年頃の県内平均気温は今よりも2℃、降水量は15～20%程度増加するとも予測されています。すでに私たちの身近でも、猛暑と渇水による稲作への影響、暖冬による積雪の減少、桜の開花の早まりなど気候変動によるさまざまな影響が出ています。

温暖化の原因となる二酸化炭素など温室効果ガスの排出を減らすためには、省エネを心がけることが何より大切ですが、今後は気候変動の影響に備えた「適応」ということも必要となっていきます。

例えば、水不足に対する節水や雨水利用などの工夫、暑さに強い品種の農作物の栽培といったことなどが考えられます。

気候変動を将来の問題ではなく、すでに起こりつつあるものとしてとらえ、どのような工夫ができるかを考えておくことが大切です。

ゴール14 海の豊かさを守ろう



地球の面積の7割を占める海はあらゆる生命の源であり、水と大気の流れによって豊かな環境をつくり支えています。しかし現在、世界では海洋汚染が大変深刻な問題となっています。

その原因は様々ですが、8割が陸上の生活による影響と言われています。わたしたちの身の回りからもポイ捨てや不法投棄されたごみ、生活排水などが河川を通じて海へと流れ込んでいきます。中でも海に流れ着いたプラスチックごみの量は30年後には海にいる魚の量を超えるとも予測されています。プラスチックが砕けた破片を魚や鳥がエサと間違えることで生態系に取り込まれ、食を通じて人体にも取り込まれていく可能性もあります。

海の近くに住んでいる人だけではなく、全ての人が海と関わっているということを改めて考える必要があります。普段の生活でもリサイクルを意識することや、環境性能が高い製品を積極的に使うこと、河川の美化に努めることで私たちが海の豊かさを守ることができます。